



高口やすひこ通信



立川市議会議員 高口靖彦
 電話・FAX 534-0267 柏町在住
 E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
 LINE ツイッター フェースブック アメブロ



with コロナ、after コロナという時代に入りました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。国、市行政も民間も新しい社会に対応すべく、全力で取り組まれていると思います。これまでとは違った生活スタイルが始まっていますが、新たな価値観も生まれてくるものと思います。私も皆さまと一緒に頑張ります。宜しくお願い致します。



【令和2年第3回立川市議会定例会】

【第3回市議会定例会報告】 平成31年度一般会計・特別会計決算を認定

令和2年第3回定例会が9月4日から10月1日までの会期で開催されました。今定例会では、平成31年度立川市一般会計歳入歳出決算及び6つの特別会計決算を審議する決算特別委員会が設置され、私も委員として審議に臨みました。一般会計の歳入総額は約806.7億円、歳出総額は約756.4億円、**実質収支は黒字**を維持しましたが、市の債務残高は、債務負担行為支出予定額が前年度比3.8倍の343億円にまで伸び、全体として710億円と大幅に膨らみました。私は9月4日の本会議の一般質問で、①電子行政（デジタル行政）・電子社会について ②体育・スポーツの推進について ③障がいのある方の生活支援について、市長の考えと今後の取組みをたしました。

市のお金はどんなことに使われているの？ 平成31年度一般会計歳出決算額を1万円札に例えると（ ）内は前年度比

議会費 60円 (±0円) 市議会の運営など	総務費 1,260円 (±0円) 住民票交付、交通安全、施設維持など	民生費 4,960円 (+30円) 子育て、障害・高齢福祉など
衛生費 710円 (-20円) 予防接種、環境対策、ごみ収集など	労働・農林・ 商工費 90円 (±0円) 仕事支援、農商工業振興、観光など	土木費 620円 (-40円) 道路、公園、住宅整備、まちづくりなど
消防費 290円 (±0円) 消防、防災など	教育費 1,420円 (+90円) 学校、図書館、体育施設、幼稚園など	公債費 490円 (-60円) 借金の返済
		歳出合計 10,000円

私の一般質問の主な質問内容



★電子行政（デジタル行政）・電子社会について

- ◆主張 今般、市が作成した「**立川市第3次情報化計画**」について、将米ヒンヨンが明確には示されていない。しっかりと将来ビジョンを示すべき
- ◆主張 情報セキュリティの強化について、外部審査を受けることになる、国際規格ISO27001（情報セキュリティ）の認証取得に取り組むべき
- ◆主張 電子行政・電子社会を推進していくために、組織体制の充実、ICTに精通したCIO（最高情報責任者）の配置、人材育成をこれまで以上に取り組むべき

★体育・スポーツの推進について

- ◆主張 市が行う「**たちかわ健康ポイント**」について、参加対象定員が限定されている。ポイントと景品の交換を抽選方式に変え、参加対象を全市民に広げるべき
- ◆主張 市が委嘱される非常勤の公務員である立川市スポーツ推進委員について、その活動内容などが市民に周知されていない。市ホームページへの記載、広報誌の発行に取り組むべき
- ◆主張 市の地域スポーツクラブである地区体育会について、自立ができるよう財政支援をしっかりと行うべき
- ◆主張 運動指導者育成プログラムにおいて、受講修了生を中学校部活指導員等に関与する仕組みをつくるべき



★障がいのある方の生活支援について

- ◆主張 障がい支援区分6、一番重い区分の方の重度訪問介護において、サービスを受けられる支給決定基準を、1日8時間以上に拡充すべき

決算特別委員会で強調した質問内容

- ◆主張 防災行政無線について、平日に流れている子どもたちの下校時刻の見守り案内を、子どもたちの声だけでなく市長や市の親善大使の声を使ってはどうか
- ◆主張 学校不適應の状態にある子どもたちの居場所としての「適應指導教室」について、指導員の処遇向上をすべき

概容、私の上記質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特に重度訪問介護サービスの拡充について実現されるよう、強く主張してまいります。

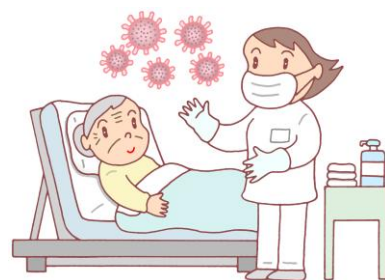
立川市PCR検査センターが開設されました

感染の疑いがある市民がPCR検査を受けやすい環境を確保するため、立川市医師会の協力を得て、ドライブスルー方式で検査が受けられる「立川市PCR検査センター」が開設（毎週土曜日）されました。市議会また公明党会派としても強く訴えていたものです。下記の条件をいずれも満たす方が対象です。

- ・かかりつけ医等（立川市医師会に所属する医療機関）において対面診療を行い、PCR検査が必要であると判断され、医師がPCR検査センターに予約をした方
- ・本人または同居の親族等の運転により、自動車で来所が可能な方（徒歩、自転車は不可）

介護・障がい福祉サービス事業者緊急支援事業給付金

市内の介護サービス事業所・障がい福祉サービス事業所を対象に、サービス提供事業者に対して一律30万円が支給されます。私は6月に、幾つかの事業所を廻り、ご意見を伺いましたが、これらの事業所から、新型コロナウイルス感染拡大による減収に対し、安定的にサービス提供をするための財政的支援を強く求められていたものです。



多胎育児家庭支援で移動経費が助成されます



3歳未満の多胎育児中の世帯を対象に、1世帯につき24千円を上限に健診や予防接種の際のタクシー利用料金が助成されます。同時に2人以上の「多胎育児」を担う困難さは、十分に周知されているとはいえません。更なる支援拡充を目指します。

子どものインフルエンザ予防接種が助成されます



季節性インフルエンザ予防接種は、小学生以下の子どもは2回接種する必要があり、費用負担の軽減を求める声が多くありました。公明党立川市議団では様々な機会を通じて助成を求めてきましたが、ついに実現します。接種1回につき1,500円が助成され、1人につき期間中2回まで助成を受けることができます。

市内の全図書館に図書除菌機が設置されました

市内の全図書館に、紫外線による除菌と送風によるホコリなどの除去を行う図書除菌機が設置されました。新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、市民の衛生意識が向上しており、安全で安心して図書館サービスが受けられるよう、公明党立川市議団として、導入を強く訴えていたものです。



第13回 公明党全国大会開催！ 山口代表が再選 石井啓一幹事長が誕生

公明党は9月27日（日）、千代田区にある都市センターホテルで第13回全国大会を開催しました。党代表に再任された山口代表は、「政治に求められているのは、**新型コロナウイルス感染症の脅威から国民の命と健康、生活を守ること。感染拡大防止と社会・経済活動を両立させ、国民の安全・安心を取り戻し、再び発展、繁栄への道筋を切り開かねばならない**」と、コロナ禍の克服に総力を挙げると強調しました。



【山口代表（左）と石井幹事長】



公明党は、次期衆院選の公認予定候補として、比例区東京ブロックで、新人の**河西宏一**氏の擁立を発表しました。
党青年局長次長。党職員。
東京大学卒。41歳。

SNS等で、日々の活動の様などを情報発信しています。是非ご覧ください！



facebook



twitter



LINE



Ameba



身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》
・毎週水曜日（第5週を除く）14時から
・立川市錦町 1-4-4 立川サ-ハイツ 301
* 予約制です。詳細は高口やすひこまで



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！
◆市議会議員 議会改革特別委員会副委員長 環境建設委員会委員
高口やすひこ励ます会 発行